

## 学生による授業アンケート結果の概要

令和4年度第1学期

教育情報・評価改善委員会

2022年10月

本年の授業アンケートの実施状況は表1の通りであった。科目数からみた実施率は前年度の98.6%から0.4%減少したものの高い水準を保っており、受講者数から見た回答率については、前年度の36.1%から6.4%の増加がみられた。今回の回答者数の増加は、授業時間中に極力アンケートの回答時間を設けるよう教員に周知した成果であると思われる。今後も同様の取り組みを続けるとともに、未回答の学生へのリマインドも徹底するなど、引き続き回答率を向上させるための努力が必要である。

表1 令和4年度第1学期実施状況(教職課程は除く)

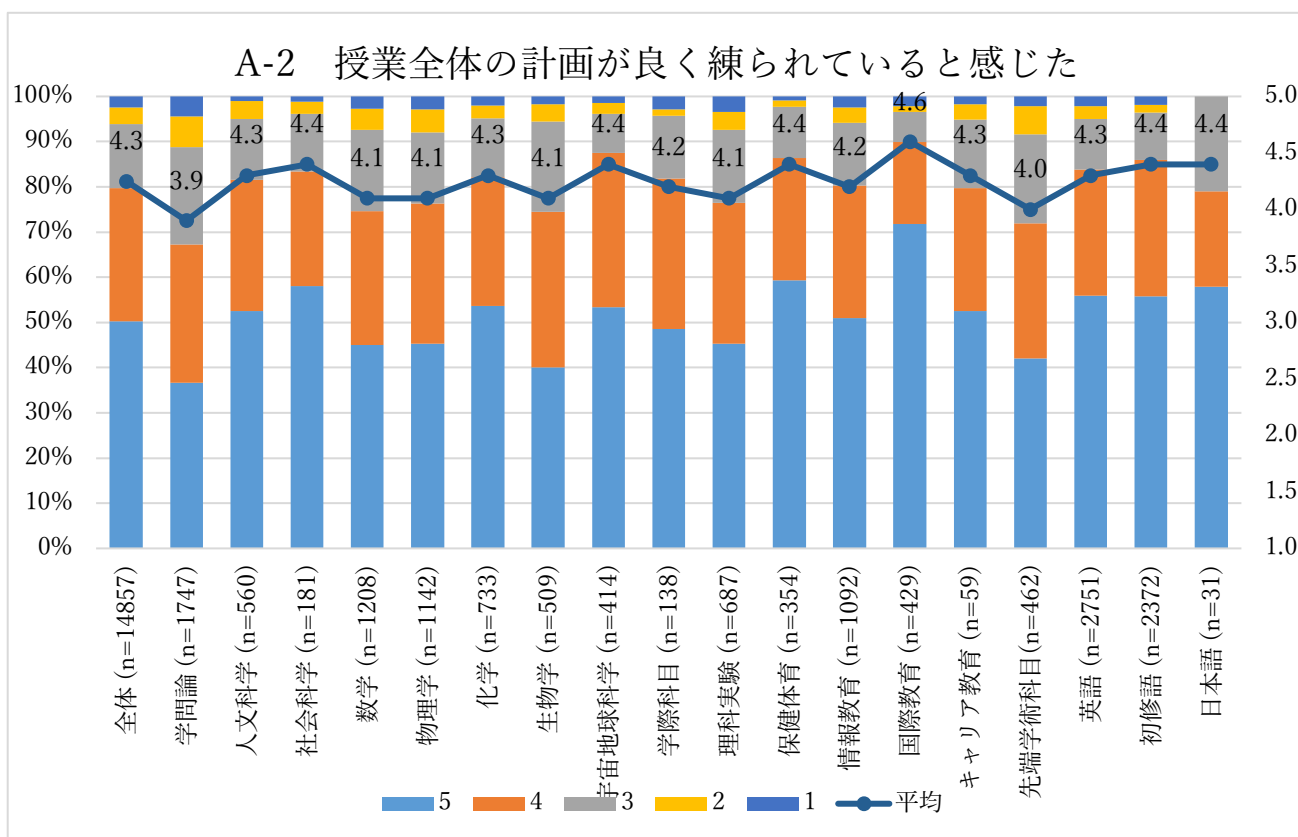
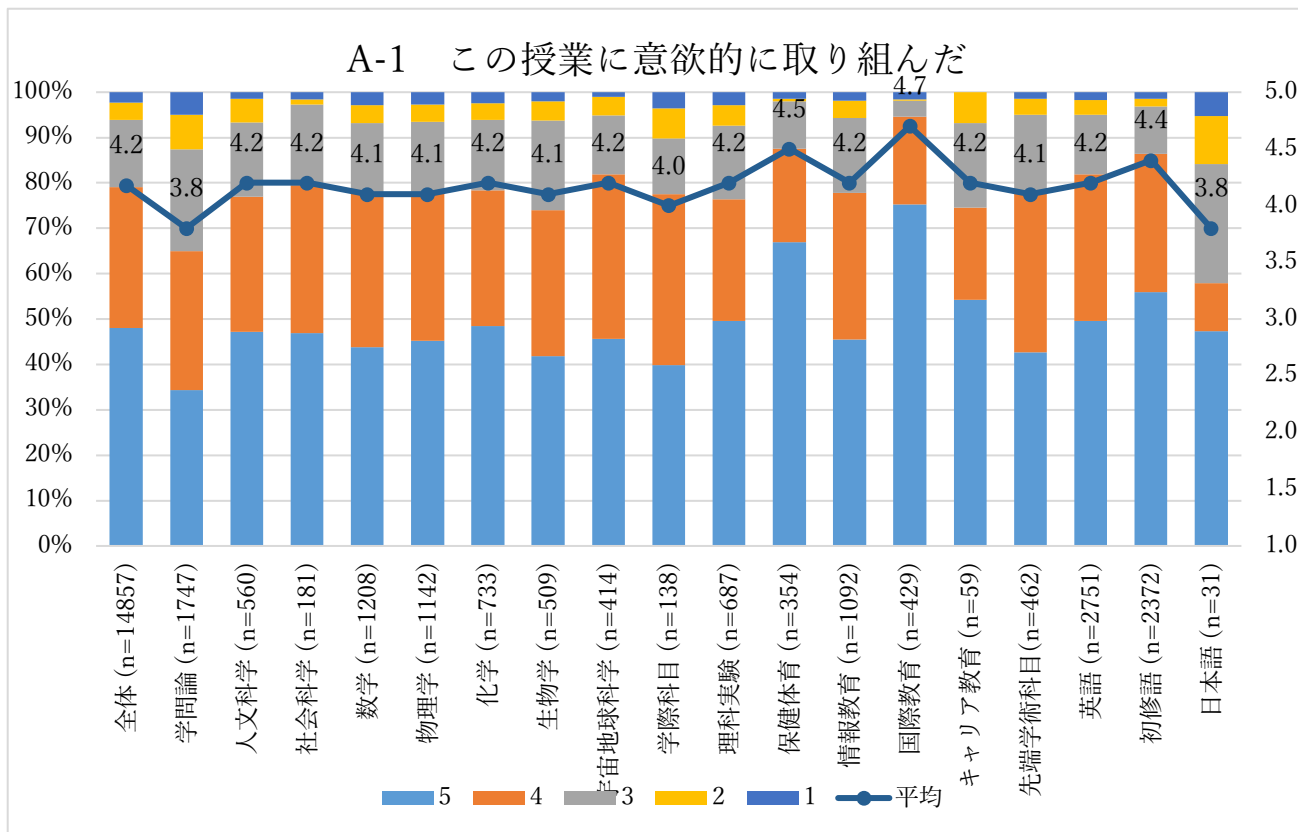
	対象	実施(回答)	実施率(回答率)
科目数	728	715	98.2%
受講者数	42351	17981	42.5%

授業アンケートは、R3年度から調査項目が変更され、項目数が減少している。表2には、過去の項目との対応を示した上で、全体(R4は教職課程を除く)の平均値の経年変化をまとめた(2年次以降の学生を対象とした旧カリ分を含む。次頁以降の委員会単位での集計は旧カリ分を含まない)。なお、「A-6 学修時間」の経年変化は回答方法の関係で比較が困難なためR2年度以前の結果については省略した。

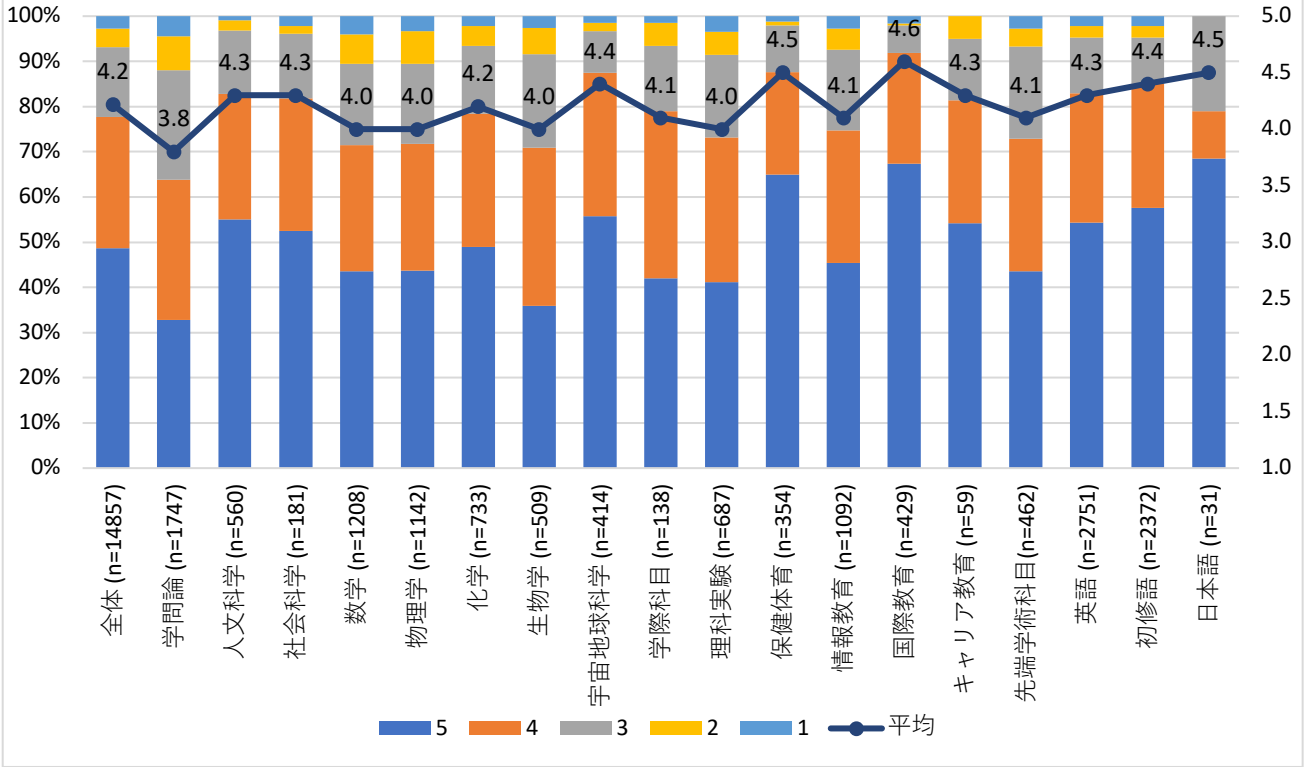
今学期は、昨年と比較すると、対面授業の割合が一段と高まり、オンライン授業の割合は相対的に低下したと思われる。また、今学期から新カリキュラムがはじまり、これまでとは提供される科目構成が異なっている。アンケート結果は、A-1～A-5にかけて全般的に0.1～0.2ポイントの若干の低下が見られ、A-6の学習時間については若干の増加が確認できた。値としては大きな差ではないが、授業形態やカリキュラムの影響の有無について、今後のアンケート結果も踏まえ注意深く検討していきたい。

表2 評価結果の経年比較(H25～R4、各第1学期(奇数セメスタ))

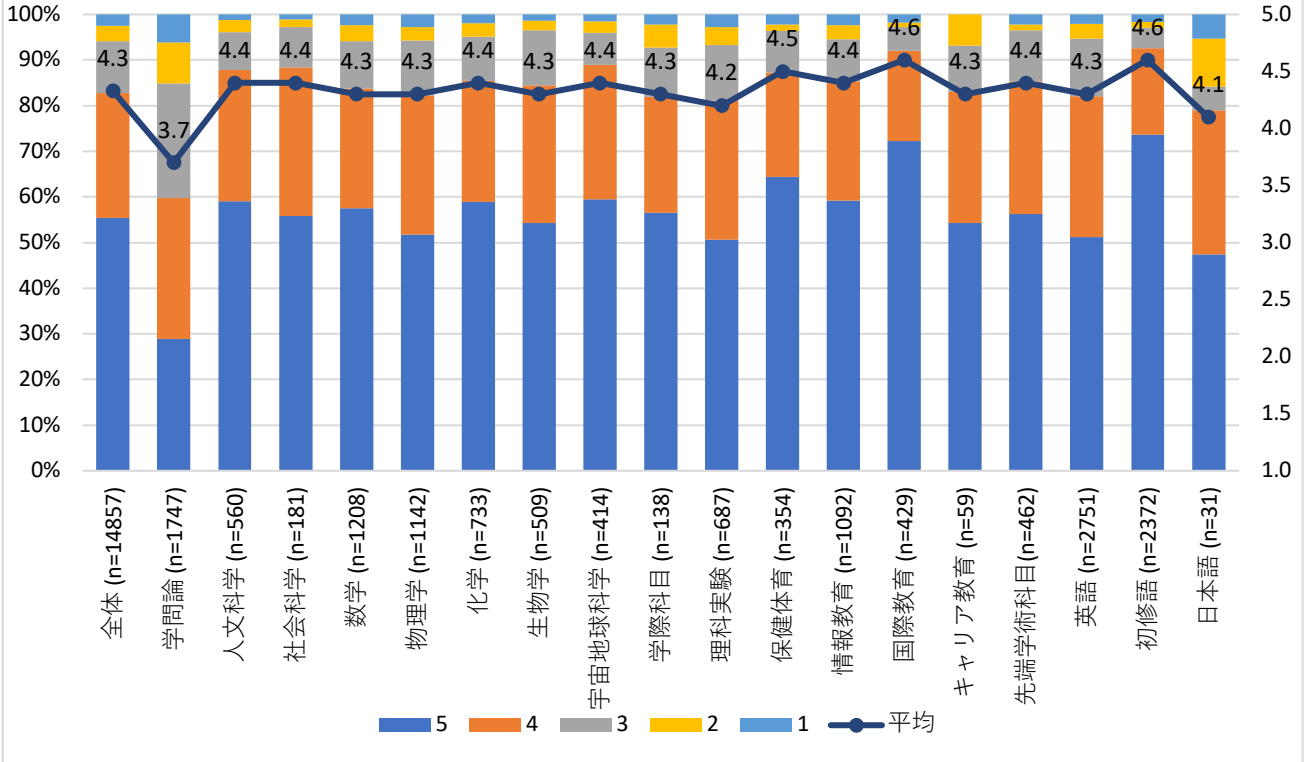
質問項目(かっこ内はR2年度までの質問項目)	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
A-1 この授業に意欲的に取り組んだ(A2 この授業に意欲的に取り組みましたか?)	4.1	4.1	4.2	4.2	4.2	4.2	4.2	4.2	4.3	4.2
A-2 授業全体の計画が良く練られていると感じた(B1 授業内容は系統的によく整理されていましたか?)	4.2	4.2	4.2	4.2	4.2	4.3	4.3	4.3	4.3	4.2
A-3 授業の進め方は適切だった(B3 授業を進める進度は適切でしたか?)	4.2	4.3	4.3	4.3	4.3	4.3	4.3	4.6	4.3	4.2
A-4 新しい知識や技能を獲得できた(C2 この授業で新しい知識や技能を獲得できたと思いますか?)	4.3	4.3	4.3	4.3	4.4	4.4	4.4	4.3	4.5	4.3
A-5 総合的に見て良い授業だった(C3 この授業を総合的に判断すると、どんな評価になりますか?)	4.1	4.1	4.1	4.1	4.2	4.2	4.2	4.1	4.4	4.2
A-6 この授業に費やした1週間あたりの平均時間。1コマの授業時間は2時間とみなし、予習・復習や宿題、試験準備等に費やした時間も含めること。									3.0	3.3



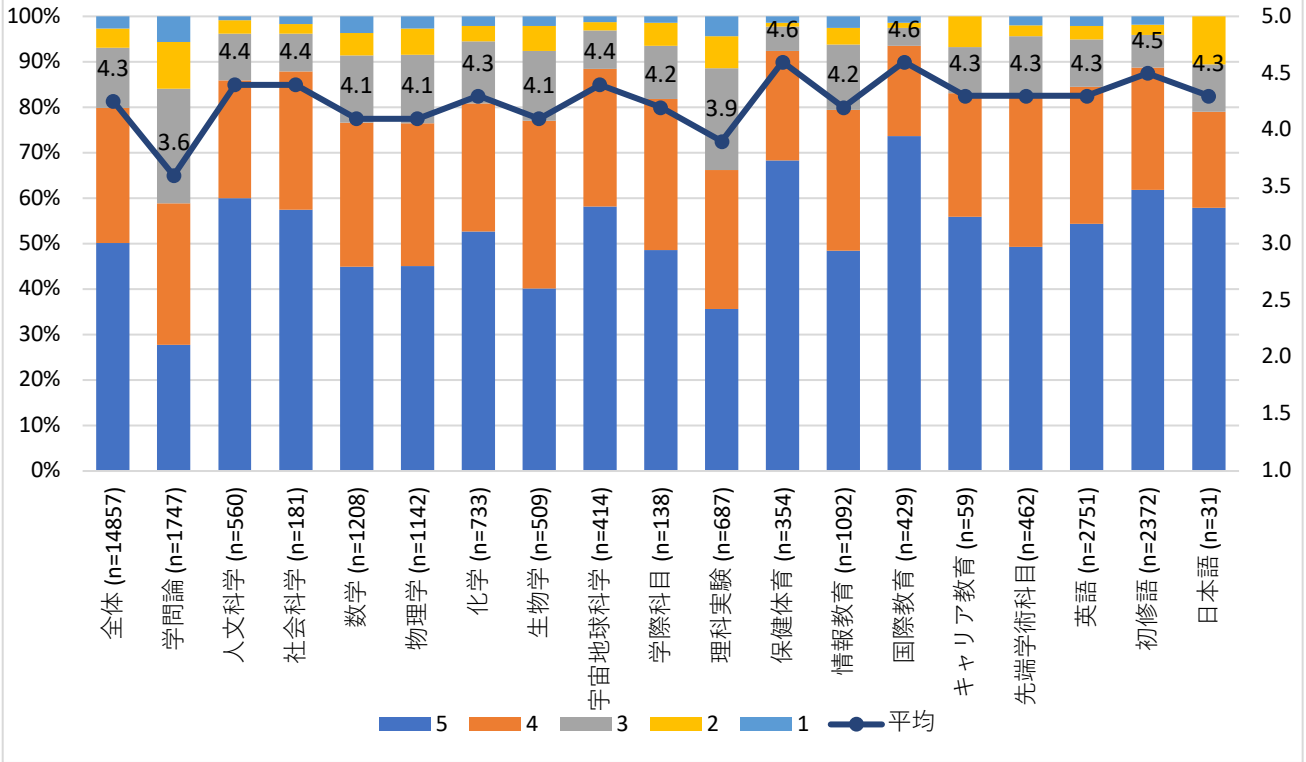
A-3 授業の進め方は適切だった



A-4 新しい知識や技能を獲得できた



A-5 総合的に見て良い授業だった



A-6 この授業に費やした一週間あたりの平均時間

